

Believe in Yourself

HAMAMATSU KONAN HIGH SCHOOL
2026 SCHOOL GUIDE



 静岡県立浜松湖南高等学校

普通科・英語科

己の道に徹す Believe in Yourself

1 スクール・ミッション

静岡県西部地区の普通科・英語科を併設した、多文化共生を推進する拠点となる高校として、社会に広く目を向け、異文化理解を推進すると同時に、自己探究と個性の確立を目指す教育を通じて、真理を愛し、国際感覚を備えた社会の有為な形成者として、たくましく未来を切り拓いていく人間の育成を目指す。

2 目指す学校像

スクール・ポリシー

● グラデュエーション・ポリシー

～本校では卒業までにこのような人に育てます～

- ① 主体的に課題と向き合い、未来を自ら切り拓く人
- ② 自分を大切にするとともに、他者への敬意を持ち、対話を通して積極的に協働できる人
- ③ 自国の文化に誇りを持つとともに、グローバルな視野を持ち、多様な文化や価値観を尊重できる人

● カリキュラム・ポリシー

～本校ではこのような教育を実施します～

- ① 豊かな人間性・社会性を育む教育活動と進路希望実現に応える学力を形成する授業の実施
- ② 主体性・協働性・問題解決能力の向上を目指した探究学習や地域連携活動の実施
- ③ 異文化・多文化理解を深める国際交流事業や国際理解教育の実施

【英語科】

- ④ 国際化社会で通用する英語力の育成を目標とした様々な言語活動の実施

● アドミッション・ポリシー

～本校ではこのような生徒を求めています～

- ① 基本的な生活習慣や学習意欲を持ち、主体的に高校生活を送ろうとする生徒
- ② 他者を思いやる心を持ち、協働して問題を解決しようとする生徒
- ③ 目標を持ち、その達成のために粘り強く努力できる生徒

【英語科】

- ④ 英語学習や異文化理解への高い関心を持ち、積極的にコミュニケーションを図ろうとする生徒

3 生徒に育成を目指す8つの力

主体性

自らをデザインする力

粘り強さ

あきらめずにやり抜く力

自己管理能力

自分を律する力

柔軟性

多様な考えを受け入れる力

向上心

夢を描く力

積極性

挑戦する力

表現力

自分の言葉で伝えようとする力

調整力

環境を味方にする力

進路実績

過去3か年の主な合格状況

国公立大学 164 (のべ) 単位:人

静岡大	25	静岡県立大	21
浜松医大	3	静岡文化芸大	26

北海道大	2	信州大	2	香川大	2	諏訪東京理科大	5
福島大	2	豊橋技術科学大	6	高崎経済大	2	愛知県立大	3
埼玉大	2	名古屋大	3	東京都立大	3	名古屋市立大	2
金沢大	4	三重大	2	横浜市立大	5	滋賀県立大	3
山梨大	5	滋賀大	1	都留文科大	4	神戸市外大	1

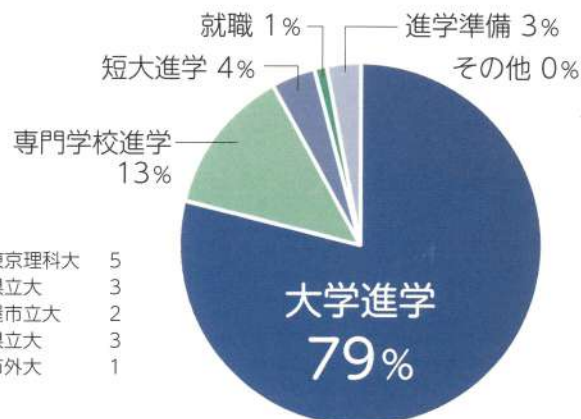
私立大学 2,353 (のべ) 単位:人

青山学院大	6	東京農大	3	早稲田大	1	京都産業大	56
北里大	1	東京理科大	2	神奈川大	40	同志社大	15
駒澤大	19	東洋大	26	聖隷クリスト大	94	立命館大	53
上智大	2	日本大	27	常葉大	240	龍谷大	49
成蹊大	5	法政大	11	愛知大	130	関西大	15
専修大	13	明治大	6	中京大	101	近畿大	45
中央大	13	明治学院大	13	南山大	75	関西学院大	5
津田塾大	1	立教大	3	名城大	98		

看護系専門学校 51 (のべ) 単位:人

浜松市立看護専	29	静岡厚生連看護	9
---------	----	---------	---

令和7年度卒業生進路状況



卒業生の声



横浜市立大学
国際教養学部 国際教養学科
今田 裕大 (浜松市立与進中学校出身)

私は温かな先生方や切磋琢磨し合える友人に支えられ、受験を乗り越えることができました。常に状況を気にかけてくれる先生方、そして最後まで諦めない仲間が存在が何よりの励みでした。特に3年次のクラスは、仲間と刺激し合い共に成長できる最高の環境でした。高い目標を持つからこそ、時には自分の限界を感じて悔しい思いをすることもあはずです。しかし、そこからが本当の力の見せどころです。ぜひ湖南高校で限界に挑戦し、自らの手で未来を切り開いてください！



北海道大学 経済学部
大石 優太 (浜松市立南部中学校出身)

湖南高校の特色は、生徒の主体的な行動を大切にしているところです。自分たちで考え、行動することで、学校生活の充実度は大きく変わります。今の自分の殻を破り、新しい自分に出会いたい人には最高の環境です。自ら高い目標を掲げて頑張る生徒を、先生方は全力でサポートしてくれます。主体性を手に入れて、充実した湖南ライフを！



静岡大学 工学部 機械工学科
仲山 昇陽 (浜松市立篠原中学校出身)

私は中学三年生のとき、浜松湖南高校に進学する選択が正しいのか不安に感じていました。しかし、高校生活を送る中でその不安はなくなっていきました。どのような進路であっても、その場所での行動次第で、自分にとって正しい道にできることを学んだからです。この高校には、そう思わせてくれる部活動や先生、仲間がいます。ぜひみなさんには、高校を卒業する時にその高校を選んで良かったと思えるような生活を送ってほしいと思います。その候補の一つにこの高校があることを願っています。

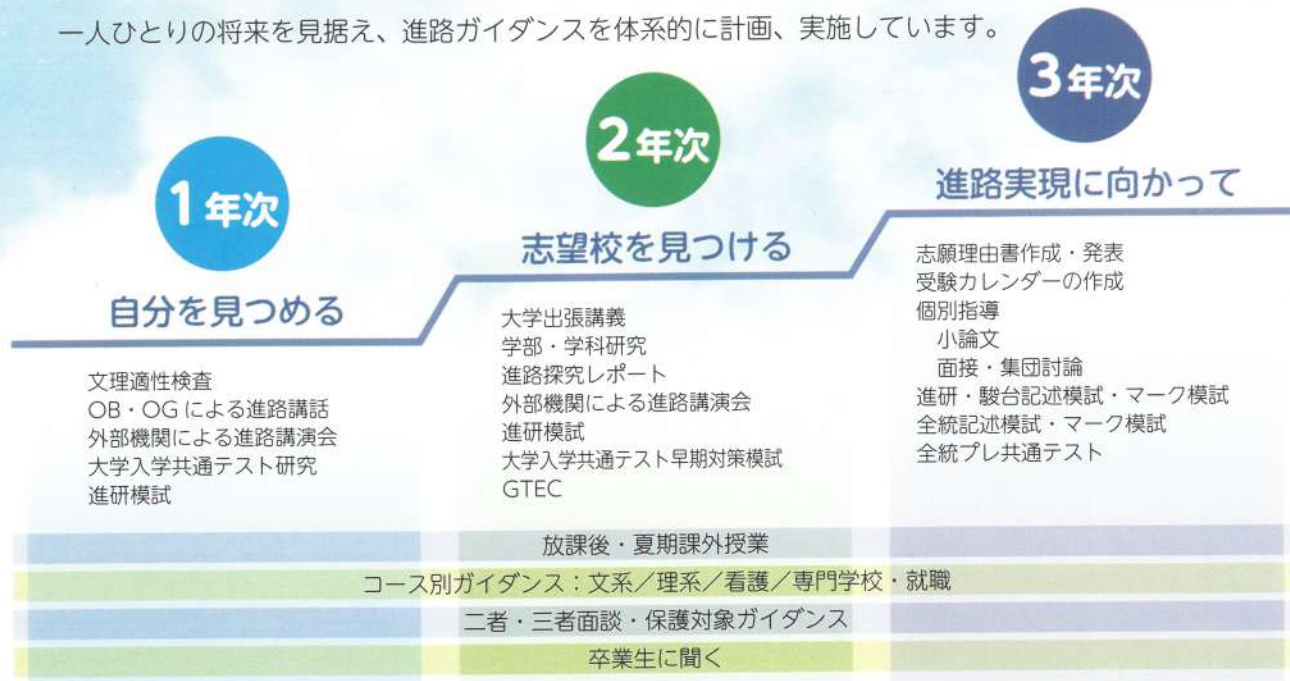


神戸市外国語大学
外国語学部 英米学科
内山 佳暖 (浜松市立湖東中学校出身)

浜松湖南高校の英語科は、特に英語において質と量の両方を確保することが出来る環境が整っています。20人ずつの少人数で授業を受けることもでき、日本語、英語問わず意見交換の場が多いため、主体的に授業に関わる力が身につきます。また、質問をしやすい雰囲気であるため、分からないことがあったら気軽に聞きに行くことができます。普通科にはない英語の講座や行事もあります。特別な英語科ライフをぜひ楽しんでください！

進路指導・学習指導

一人ひとりの将来を見据え、進路ガイダンスを体系的に計画、実施しています。



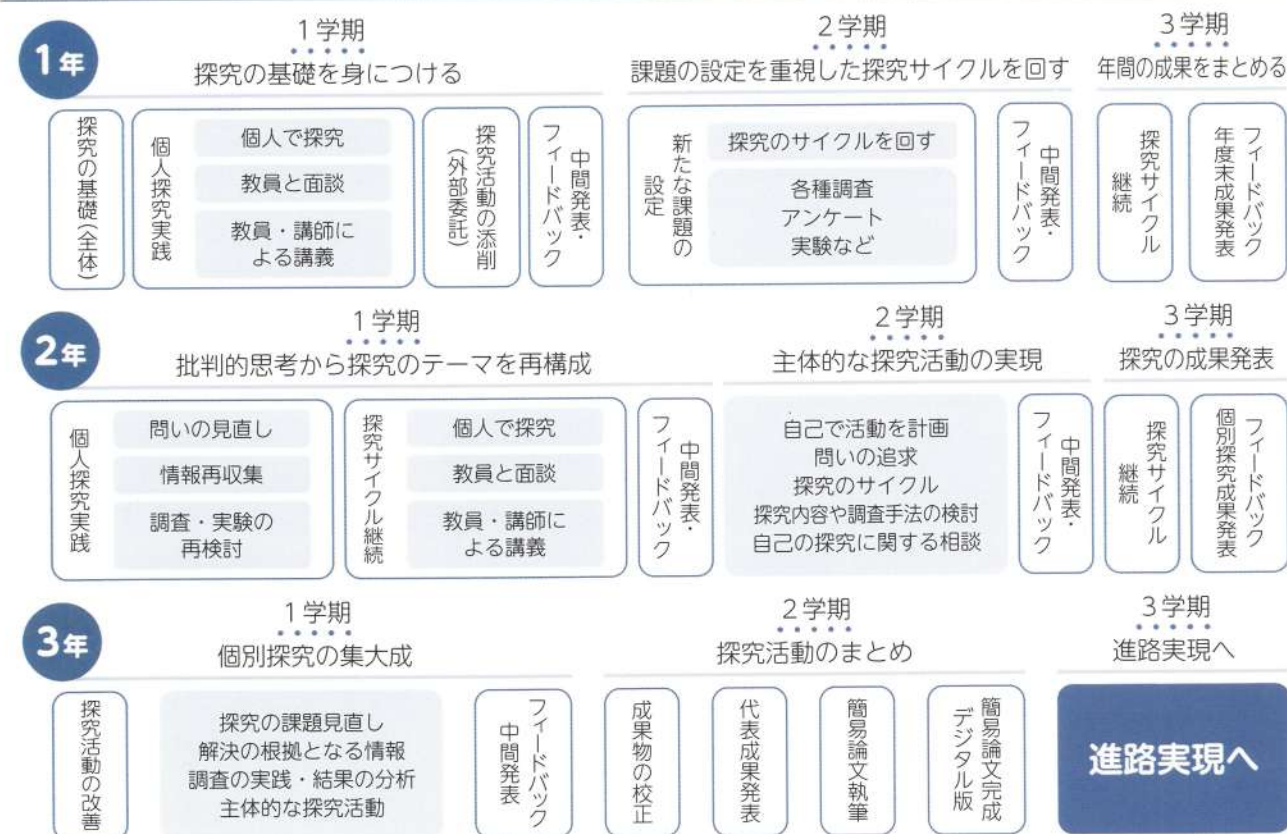
総合的な探究の時間 グランドデザイン

● 探究の目標

己の道を拓く **自究力** を持った人の育成

- ◎ 課題発見・解決力
- ◎ コミュニケーション力・表現力
- ◎ グローカルな視点で思考する力

● 総合的な探究の時間ロードマップ



学科紹介【普通科】

● 在校生のメッセージ



1年
山本 茉白
(湖西市立湖西中学校出身)

湖南高校の生活

湖南高校は、名前の通り浜名湖の南にある、周辺の景色が美しい学校です。ほとんどの授業でペアワークやグループワークを行っていることから、この学校では、仲間と協調性を高め合うことができると感じました。また、部活動では皆で協力し合って取り組めるので、充実した生活を送ることが出来ると思います。



2年
佐藤 真唯
(浜松市立舞阪中学校出身)

湖南の主体的な学び

湖南高校は、生徒同士が学びを深め合えるのが特徴です。授業ではグループワークが多く、友達と助け合いながら意欲的に学習できます。互いに意見を伝え合うことで理解も深まり、楽しく充実した学校生活を送れます。また、自然と仲間との仲も深まります。



3年
中村 風亜
(浜松市立庄内中学校出身)

私の高校生活

部活も勉強も全力で挑戦できるのが湖南高校の魅力です。先生との距離が近く、授業や進路の相談をしやすいので安心して両立ができます。また、部活の仲間と励まし合いながら成長していく毎日には忙しくも充実感があります。行事も盛んで、他学年やクラスと団結する中で自然と絆が深まります。

● 普通科カリキュラム 丸数字は週当たりの時間数を示しています。教育課程が一部変更される場合があります。

1年

普通科

現代の国語 ②	言語文化 ②	地理総合 ②	歴史総合 ②	数学Ⅰ ③	数学A ②	数学Ⅱ ①	化学基礎 ②	生物基礎 ②	英語 コミュニケーションⅠ ④	論理・表現Ⅰ ②	芸術Ⅰ ②	保健 ①	体育 ②	家庭基礎 ②
------------	-----------	-----------	-----------	----------	----------	----------	-----------	-----------	-----------------------	-------------	----------	---------	---------	-----------

2年

普通科
理系

文学国語 ②	古典探究 ②	公共 ②	地理探究 ②	数学Ⅱ ③	数学C ①	数学B① 数学Ⅱ① 数学B②	物理② 物理基礎 ②	化学 ②	英語 コミュニケーションⅡ ④	論理・表現Ⅱ ②	保健 ①	体育 ②	情報Ⅰ ②
-----------	-----------	---------	-----------	----------	----------	----------------------	------------------	---------	-----------------------	-------------	---------	---------	----------

普通科
文系

文学国語 ③	古典探究 ③	公共 ②	日本史探究④ 世界史探究④	数学Ⅱ ③	数学B ①	数学C ①	地学基礎 ②	英語 コミュニケーションⅡ ④	論理・表現Ⅱ ③	保健 ①	体育 ②	情報Ⅰ ②
-----------	-----------	---------	------------------	----------	----------	----------	-----------	-----------------------	-------------	---------	---------	----------

3年

普通科
理系

論理国語 ②	古典探究 ②	地理探究 ③	数学C ①	数学Ⅱ① 数学Ⅲ② 数学ⅠⅡⅢABC演習④	物理④	化学 ③	英語 コミュニケーションⅢ ④	論理・表現Ⅱ 演習②	体育 ③
-----------	-----------	-----------	----------	-----------------------------	-----	---------	-----------------------	---------------	---------

普通科
文系

論理国語 ③	古典探究 ③	政治経済 ③	日本史探究④ 世界史探究④	数学演習⑤ 英語 コミュニケーションⅢ 演習③	生物基礎演習② + 化学基礎演習② 生物基礎演習② + 地学基礎演習② 論理国語演習② + 音楽Ⅱ② 古典探究演習②	英語 コミュニケーションⅢ ④	論理・表現Ⅱ 演習②	体育 ③
-----------	-----------	-----------	------------------	----------------------------------	---	-----------------------	---------------	---------

学科紹介【英語科】

● 在校生のメッセージ



1年
山川 千璃
(プラハ日本人学校出身)

英語の大切さ

私は海外生活の経験を経て、英語科に入学しました。授業では、先生方が品詞や発音の仕方など英語の細かい所まで丁寧に教えてくださいます。また、英語でコミュニケーションをとる機会が普通科と比べて多いため、自然と友達との仲が深まる所も魅力です。



2年
佐藤 航
(浜松市立曳馬中学校出身)

英語が身近な存在に

英語科の授業では、英語の授業が多いだけではなく、ネイティブの先生による授業もあります。そのため私は、思っていた以上に英語が身近な存在として触れることができている。実践的な英語を学ぶことができるので、英語が好きな方や英語力を高めたいと思う方にはまさにぴったりの学校です。



3年
藤原 ひかり
(浜松市立笠井中学校出身)

仲間と成長する学校生活

英語科は3年間クラス替えがなく、男女問わず仲が良かったです。授業でも恥ずかしがらずに発言でき、英語をはじめ全教科に意欲的に取り組みます。生徒会や部活等を通じて普通科とも交流でき、毎日楽しく学校生活を送っています。



令和6年度+令和7年度卒業生
英検2級以上取得

94%

英語科卒業生(計80人)
2級 63人
準1級 12人



● 英語科カリキュラム 丸数字は週当たりの時間数を示しています。教育課程が一部変更される場合があります。

1年

英語科

現代の国語 ②	言語文化 ②	地理総合 ②	歴史総合 ②	数学Ⅰ ③	数学A ②	数学Ⅱ ①	化学基礎 ②	総合英語Ⅰ ⑥	ディベート ディスカッションⅠ ②	芸術Ⅰ ②	保健 ①	体育 ②	家庭基礎 ②
------------	-----------	-----------	-----------	----------	----------	----------	-----------	------------	-------------------------	----------	---------	---------	-----------

2年

英語科

文学国語 ②	古典探究 ②	公共 ②	日本史探究① 世界史探究③	数学Ⅱ ③	数学B ①	数学C ①	生物基礎 ②	地学基礎 ②	総合英語Ⅱ ⑥	エッセイ ライティングⅠ ②	保健 ①	体育 ②	情報Ⅰ ②
-----------	-----------	---------	------------------	----------	----------	----------	-----------	-----------	------------	----------------------	---------	---------	----------

3年

英語科

論理国語 ③	古典探究 ③	政治経済 ②	日本史探究 ④	数学ⅡABC 演習 ③	生物基礎演習② + 化学基礎演習②	総合英語Ⅲ ⑥	エッセイ ライティングⅡ ③	体育 ③
			世界史探究 ④	ディベート・ ディスカッションⅡ ③	生物基礎演習② + 地学基礎演習② 論理国語演習② + 古典探究演習②			

● 英語科独自のイベント

1年 英語科サマーセミナー

7月下旬の2日間

セミナーの特色

- ① 湖南高生のためだけに作られたスペシャルプログラム
- ② 対話と思考を深める、英語のみのレッスンを少人数グループで実施
- ③ 英語を話すことが楽しくなるアクティビティやプレゼンテーション

2年 石塚 ふう（浜松市立三ヶ日中学校出身）

とても楽しく濃い2日間でした。最初は英語のみで会話することにワクワクする一方で緊張と不安を感じていましたが、留学生の方がフレンドリーに接してくれたことや、mistake is ok. という環境のおかげで楽しく活動ができました。また、英語でコミュニケーションをとる楽しさや自己表現力の向上を実感でき、嬉しかったです。さらに留学生の方の国のことについても知ることができ、海外への興味が一層増しました。



2年 英語科オーストラリア語学研修

7月中旬から8月中旬の2～3週間

セミナーの特色

- ① 英語を母国語としない生徒への指導を熟知した講師による少人数授業
- ② 現地の学校を訪問
- ③ 生徒を大きく成長させる長期間のホームステイ

3年 後藤 琴心（磐田市立神明中学校出身）

今回の研修では、多くの貴重な経験を通して視野を広げることができました。平日は現地でパディと過ごし、英語での積極的な会話でコミュニケーション力を高められました。また、カラオケに行ったりカンガルーのお肉や海外ならではの和食を食べたりしたことは、とても新鮮な体験で忘れられない思い出です。当たり前だと思っていたことがオーストラリアでは異なり、働き方や生活への価値観の違いを感じ、深い学びを得ました。



2年 Wrap-up Seminar

セミナーの特色

- ① 様々な国から日本の大学院・大学に学びに来ている留学生と小グループで語り合う。
- ② 多様な英語で多様な文化についてフレンドリーに話し合う3日間。
- ③ リーダーシップ・ポジティブ思考など深いトピックもフランクにディスカッション。

3年 佐藤 愉大（浜松市立天竜中学校出身）

最初は緊張しましたが、フレンドリーな留学生のおかげで自然と英語で自分の思いを言うことができました。議論を重ねる中で、答えが一つにならない問いに向き合う難しさと、だからこそ生まれる対話の深さに夢中になりました。言葉の壁を越えて心が通じ合った経験は大きな自信となり、これからの学習や将来に向けた力強いモチベーションを得ることができた貴重な時間でした。



国際交流・異文化理解教育

● 姉妹校交流

平成 14 年 11 月、本校は創立 20 周年を記念して、英国ロンドンにあるヘンドン校と姉妹校提携を結びました。それ以来、毎年相互に生徒の派遣、受け入れを続けています。

(令和 2～4 年度は中止していましたが、令和 5 年度より再開しました)

英国ヘンドン校の生徒来校 (10 月)

20 名ほどが来校し、湖南生宅にホームステイします。



英国ヘンドン校訪問 (3 月)

参加希望者を普通科・英語科より募集し、選考の上、20 名ほどを派遣します。派遣された湖南生はヘンドン校の生徒宅にホームステイします。



3 年 鈴木 美怜 (浜松市立舞阪中学校出身)

自分の英語力を伸ばし、自信をつけたいと思い参加しました。自分の英文法や発音に不安があり、初めはホストファミリーと話すことも難しかったです。しかし、どんな英語でも一生懸命に聞こうとしてくれる友人たちの姿に、話してみようという勇気をもらいました。そのおかげで、伝えることができた時は通じ合ったという感覚が強く、とても嬉しかったです。コミュニケーションの手段として英語を使う良い挑戦の機会になりました。



● 多文化共生×防災セミナー (12 月 1 年生)

一般社団法人 ViVersity 長尾 晴香氏によるワークショップ

「災害時における外国人支援について考える」(各クラスの国際交流委員、防災委員が参加)

外国にルーツを持つ方々が、日本で暮らす際、どのような壁を感じているのかをお話いただきました。また「クロスロード」という活動を行い、災害が起きたとき、様々な文化を持つ人々が集まる避難所では、どのようなことを考えて生活をすればよいのかを話し合いました。

2 年 千須和 奏楽 (磐田市立城山中学校出身)

私達の身の回りには多くの外国人が暮らしており、その数は増え続けているが多文化への認識は十分ではないという課題があることを知った。特に避難所では慣れない環境だからこそ言語やルールの違い、宗教上による非常食の制限により不安や誤解が生まれやすい。混乱した状況だからこそ、多文化への理解を深めることが重要であり、それが私達にとっても外国人にとっても安心できる共生に繋がると考えた。



英語教育・多文化共生教育

●台湾交流訪問(12月)

令和5年度より、台湾の明道高級中學校とオンライン交流を始めました。お互いの学校生活の様子や食文化、流行しているものなどを紹介し合い、日本語を学んでいる台湾の学生に日本語を教える活動も行ってきました。

そして、令和6年度には実際に明道校を訪問し、対面での交流が実現し、今回は昨年度に引き続き、2回目の訪問となりました。現地では授業に参加し、台中市の名所も観光しました。この研修を通して、参加者それぞれが台湾についてより深く知りたいことを自分の目で確かめ、帰国後はその成果を発表しました。

3年 坂上 栞那 (浜松市立東陽中学校出身)

台湾訪問の研修は、英語力や初めての海外に対する不安があっても、信頼できる先生や仲間とともに安心して参加できる貴重な機会です。現地校では、生徒同士の交流を通して意思疎通の難しさを実感しながらも、自分の知っている英語を使って相手に伝える経験を得ることができました。また、文化や生活習慣の違いに驚きつつ、ホームステイを通して普段の旅行では触れられない現地の暮らしを体感しました。これらの経験を通して視野が広がり、日常の学校生活をより前向きに捉えられるようになりました。



ムンド・デ・アレグリア学校との交流

ムンド・デ・アレグリア学校は、南米系外国人学校です。本校より徒歩10分のところに位置しています。文化祭・体育祭・授業の中で、交流しています。



主体的な学び

● 地域探究

- ① 浜名湖のうなぎを題材に地域創生と課題解決の視点を学ぶ
- ② うなぎの魅力や環境問題を発信するイベントを企画運営で探究を深める

8月

うなぎの養殖池を見学しました。

普段は見ることでできない池の様子を間近で観察し、地域の産業への理解を深めることができました。

12月

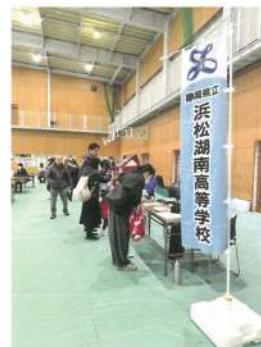
浜松学院大学でうなぎの魅力を伝えるイベントを実施しました。

「うなぎの街フェスティバル」として、女子テニス部生徒も参加してくれました。



3年 佐野 末歩（浜松市立篠原中学校出身）

この活動は、生徒を中心として様々な立場の人や地域と関わります。相手の立場に立ち、想像力を広げて考えられるようになりました。また、普段の生活では体験できない仕事を通して新たな視点も見えてきます。それぞれの得意なことを生かしてみんなでひとつのものを作り上げる貴重な経験ができました。



制服紹介

- ・濃紺色のジャケット・ズボン・スカート（女子：布ベスト付、ズボン選択可）
男子：長袖シャツ（冬夏兼用）、女子：長袖ブラウス
- ・ネクタイはストライプ3種類（赤・青・黄のライン入り）から自由選択
- ・男女兼用セーターは紺・グレーいずれか選択（男子：ベスト（グレー）選択可）

〈夏制服〉

- ・夏用ズボン・スカート（女子：ズボン選択可）
 - ・半袖シャツ（男女兼用）、女子：夏ブラウス（半袖・長袖：スカート着用時）
- ★令和8年度から酷暑対応用にポロシャツ（紺・白いずれか選択）を導入



部活動

運動部

- 野球
- 陸上競技
- ボート
- テニス
- 卓球
- バレーボール
- バスケットボール
- サッカー
- 剣道*
- 水泳*

※剣道部と水泳部は令和9年度入学生から募集を停止します

文化部

- 吹奏楽
- 英語
- パソコン
- 科学
- 書道
- 家庭
- 茶道・華道
- 将棋
- メディア（新聞*・放送）
- ビジュアルアート（美術・写真）

※メディア部新聞班は令和9年度入学生から募集を停止します

令和7年度部活動結果（県大会上位以上）

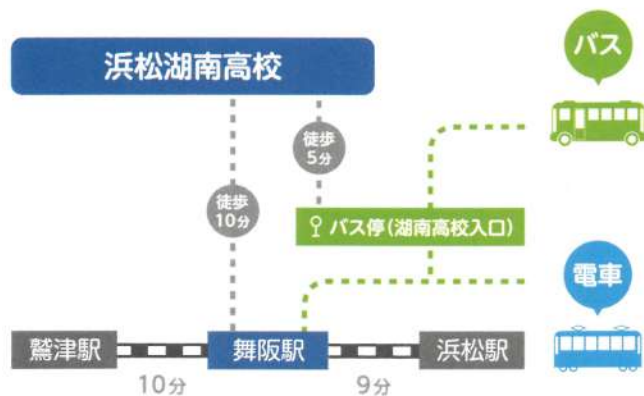
ボート	県高校総体	女子舵手付きワドルプル	1位	東海総体・全国総体出場
		女子シングルスカル	2位	東海総体出場
	東海高校総体	女子舵手付きワドルプル	1位	
		女子シングルスカル	4位	
	全国高校総体	女子舵手付きワドルプル	5位入賞	
	県高校新人	男子舵手付きワドルプル	3位	
		女子舵手付きワドルプル	1位	東海地区予選会出場
		女子ダブルスカル	1位	東海地区予選会出場
	全国選抜東海地区予選会	女子舵手付きワドルプル	1位	全国高校選抜大会出場
		女子ダブルスカル	2位	全国高校選抜大会出場
陸上競技	県高校総体	女子 棒高跳	1位	東海高校総体出場
	東海高校総体	女子 棒高跳	2位	全国高校総体会出場
	全国高校総体	女子 棒高跳	16位	(決勝)
	県選手権	女子 棒高跳	4位	東海選手権出場
	県高校新人	男子 800m	5位	東海高校新人出場
		男子 棒高跳	4位	東海高校新人出場
		女子 棒高跳	1位	東海高校新人出場
	JOCジュニアオリンピック(U18)	女子 棒高跳	7位入賞	
バスケットボール	県高校総体	男子 (西部 6位)	県ベスト 32	
	ウィンターカップ 2023	女子	県ベスト 32	
	県高校新人	男子 (西部 4位)	県ベスト 16	
テニス	県高校総体	男子 団体戦	県ベスト 32	
	県高校新人	男子 団体戦	県ベスト 16	
		男子ダブルス	県ベスト 16	
卓球	県高校総体	女子シングルス	県ベスト 32	
		女子学校対抗 (西部 5位)	5位	
	全日本ジュニア県予選	シングルス男子 (3組) / 女子 (1組)	東海選手権大会出場	
	東海ダブルス静岡県予選	ダブルス 女子 (1組)	東海選手権大会出場	
	県高校新人	男子学校対抗	県ベスト 16	
		女子学校対抗	県ベスト 16	
吹奏楽	静岡県吹奏楽祭	コンテストの部	1位グランプリ R7 全国高総文祭出場	
	全国高等学校総合文化祭	大編成の部	銅賞	
	静岡県吹奏楽コンクール県大会	A部門	金賞	
	中部日本重奏コンテスト県大会	重奏部門 サックス五重奏	金賞	
	中部日本重奏コンテスト	重奏部門 サックス五重奏	金賞	
写真	第43回静岡県高等学校写真コンクール	個人の部	優秀賞 R8 全国総合文化祭 県代表出展	



ACCESS 学校へのアクセス



- JR 舞阪駅から徒歩 10 分
- 遠鉄バス「湖南高校入口」下車 徒歩 5 分



静岡県立浜松湖南高等学校

検索

静岡県立浜松湖南高等学校

〒431-0203 静岡県浜松市中央区馬郡町3791番地の1
 電話 (053) 592-1625(代) FAX (053) 596-1487
 ホームページ <https://www.edu.pref.shizuoka.jp/hamamatsukonan-h/>



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。